

平成 28 年 9 月 28 日

## 平成 28 年度 国土情報専門委員会セミナー

国土情報専門委員会は、情報通信技術（ICT）の重要性が高まる中、建設コンサルタント業務においても国土のモニタリング情報などの客観的な把握が重要であることから、国土の健全な保全のために必要となるデータ（＝国土情報）の定義、データの収集や管理の仕組み、データの配信や利活用などの研究を目的に活動しています。

近年では、カメラやレーザーなどのセンサーを搭載した航空機、車両、UAV（ドローン）などの移動体を活用し地形、構造物などの 3 次元情報を容易に取得できる環境が出来上がっています。また、ETC2.0 やスマートフォンを中心とする移動体端末は、膨大な人や車両などの動きのデータを収集することを可能としています。これまで特殊な調査を行わなければ取得できなかったデータが簡単・詳細・大量に収集できるようになってきています。さらには、CIM、i-Construction、など ICT を基軸にしたプロジェクトが動き始めており、我々建設コンサルタントもこの環境の変化にどのように対応するか検討する必要があると考えられます。

「平成 28 年度 国土情報専門委員会セミナー」は、国土情報とはどのようなものなのか？それは我々の仕事にどのような影響や変化をもたらすのか？ について紹介、議論することを目的に開催いたします。

### 記

実施場所：〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-1 弘済会館 会議室「菊」

実施日時：平成 28 年 9 月 28 日（水） 15:00～17:30（受付開始 14:30）

実施内容：

- ・ テーマ：ICT を用いた国土情報の管理・提供の可能性  
（画像・点群等の計測データを例とした未来予想図）
- ・ プログラム：
  - 15:00～15:05 はじめに
  - 15:05～15:45 新しい 3D 地図のご提案 ～映像がそのまま 3D 地図になる～  
株式会社岩根研究所 副社長 鶴瀬 隆一郎 氏
  - 15:45～16:00 3次元計測技術の最新動向（国土情報専門委員会）  
休憩
  - 16:10～16:50 「土木分野の未来予想図」の構想・体現に向けて  
東京都市大学 工学部都市工学科 准教授 今井 龍一 氏
  - 16:50～17:20 建設コンサルタント業務の変化と具体例（国土情報専門委員会）
  - 17:20～17:30 おわりに —意見交換（全体）—

参加対象：一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の協会会員

参加費用：無料（定員 60 名、申込先着順）

CPD プログラム：<https://www.cpd-jcca.jp/prgList.do?no=201609020014>（2.33 単位）

- ・ プログラム番号：201609020014
- ・ プログラム名：平成 28 年度 国土情報専門委員会セミナー

以 上